

津幡の空から

石川県学校生活協同組合

2017・8月号

石川県学校生活協黒字化計画の2年目

理事長 細野祐治

第10回「なないろまつり」11月開催予定！

☆☆松崎菊也さんのミニ講演会をメインに☆☆☆



津幡に移転してから第10回目のなないろまつりを11月11日土曜日に実施することに正式に決定しました。当初は10月21日(土)を予定していましたが、都合により変更することになりました。今回のメイン行事は「松崎菊也さんのミニ講演会」です。今までは移転先の紹介をメインにしてきましたが、10年経過しまつりの方向を事務所の紹介から文化の交流に変えて開催することにしました。皆さんご存知のように松崎菊也さんは「戯作(げさく)者」であり『週刊金曜日(週刊誌)』に「無責任架空対談」のコラムを担当されている方です。演題は「世相を笑い飛ばそう」などを考えていますが、内容についてはご本人に任せてあります。楽しい講演になると思いますので是非聞きに来てください。講演時刻は、午後1時～1時40分ごろを考えています。詳しいまつりの日程は後日お知らせします。



松崎菊也氏
(戯作者)

2017年度6月1,146万円の赤字でした。計画より119万円悪化。
(学校生協の商品をあと1,000円多く買ってくださいキャンペーン継続中)



石川県学校生活協の2017年度6月末現在の経常剰余金は▲1146万円です。計画目標は▲1027万円ですから119万円未達成です。2016年度6月は▲773万円でしたから、それよりも373万円の悪化です。2017年度の年間目標は▲880万円です。せめてこの目標は達成したいのですが、非常に心配です。

さて、今後はどういう結果になるのでしょうか。初めて実施のエシカル消費運動の結果も気になります。

みなさん！何かを買いたいと思った時には、必ず学校生協で買えないかを思い浮かべてください。十分間に合うものがあります。ご購入、よろしくお願い致します。あなたの学生協です。

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

一 学校生協と私

高教組 西村 博和

学校図書館司書をして十四年前の日、自分の担当箱の中に、美味しそうな食べものや便利な雑貨など様々な商品が載ったカラフルなチラシが入っていました。周りの先生に聞くと学校生協のチラシだと教えてくれました。係の先生が自分を生協組合員だと勘違い？して担当箱に入れたようで、それが学校生協との出会いでした。それから学校生協のチラシは入り続け、目を通すうちに、(今となっては記憶が定かではありませんが)店頭より少し安かった音楽CDを買ってみようかと思いつき、加入した気がしました。また、当時の組合員証にはクレジットカード機能が付いていました。自分はクレジットカードを持つ気がなかったのですが、期せずして初めて持つことになりました。ドキドキした記憶があります。こうして偶然がきっかけとなった加入でしたが、今では季節ごとの全員利用運動や身近な存在になり、色々とお世話になって



編集後記

野菜だより

8月は、野菜の変わり目です。畑にはまだまだナスやキュウリ・ズッキーニ・かぼちゃなどが実を付けて頑張っていますが、20日から秋冬用野菜の播種ができます。法蓮草・小松菜・チンゲン菜・オータムポエムなどの葉物野菜、大根・カブの根菜類の種の準備をしておきましょう。また、玉ねぎの苗を作ってみようと思う方は、9月第1週には播かねばなりません。ここでの注意は、ネギは好光性種子なので上に掛ける土は大変薄くか、もみ殻をかける程度で十分です。厚くすると発芽しないおそれがあるからです。9・10・11月は野菜にとっても、野菜づくりにとっても良い気候です。おいしい野菜をいっぱい作りましょう。……。(ほその)